

疥癬

～2階での発生と経過・今後の対策について～

2階 山崎みなみ

発表概要

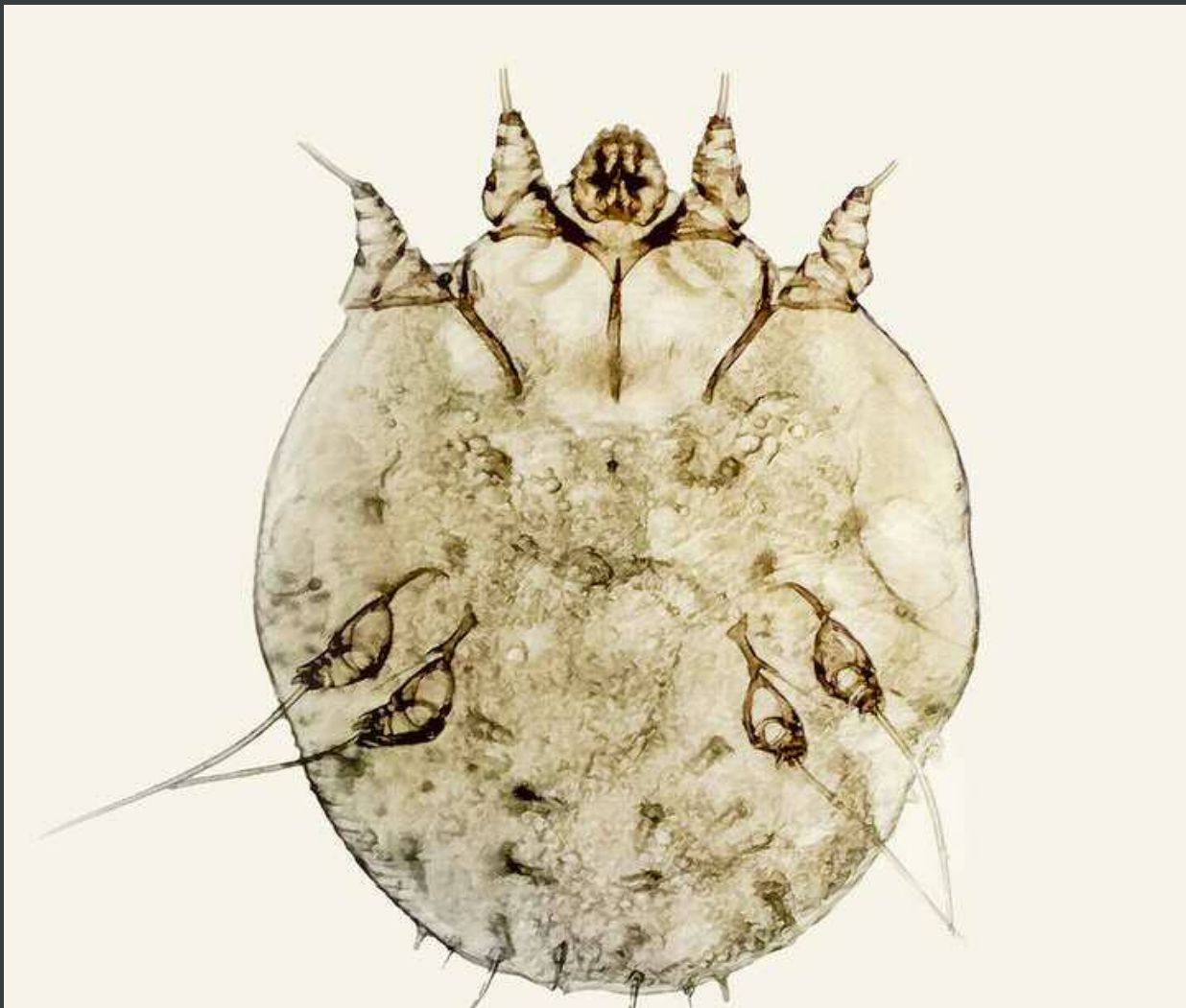
1.疥癬とは

2.2025年7月～ 2階での発生・広がり

3.2025年12月～2026年1月の疥癬について

4.まとめ・その後の業務改善

1. 疥癬とは

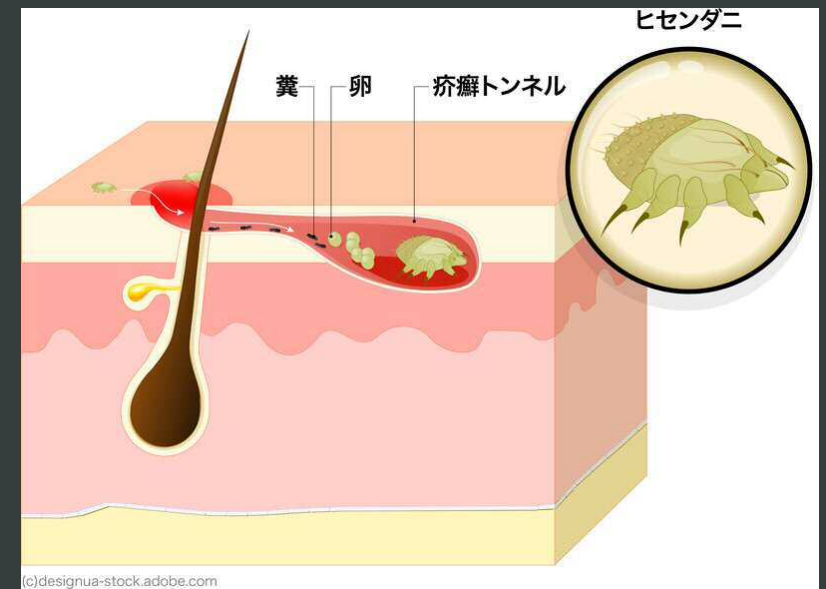


疥癬とは - 1/2

原因…ダニの一種「ヒゼンダニ」

症状…強烈な痒みや「疥癬トンネル」

感染方法…身体接触



疥癬とは - 2/2 通常型と角化型の違い

通常疥癬		角化型疥癬
非常に強い	痒み	比較的少ない
疥癬トンネルなど	皮膚症状	厚いかさぶた、角質
数十匹程度	ヒゼンダニの数	非常に多い(100万匹以上になることも)
比較的弱い	感染力	非常に強い
指の間、手首、肘、わきの下、 下腹部、陰部、臀部など	好発部位	通常疥癬の好発部位・全身
ガウン・手袋の着用・手洗い	対応	手袋・ガウンの着用・手洗い 個室隔離

2.2025年7月～ 2階での発生・広がり

通常型疥癬の発生

岩科チ工様(通常型疥癬)の経過

7月初旬…胸から腕全体や足のひらにかけての発赤疹・かゆみが発生

7月4日…受診① ダニは確認されず。「**症状からしておそらくダニでしょう**」との診断

7月10日…受診② 1回目の受診と同様の診断

7月18日…受診③ この時の診断で初めて「ヒゼンダニ」が確認され、「**疥癬**」の診断

角化型疥癬の発生

櫻井幸恵様(角化型疥癬)の経過

以前より、全身に痒み・掻きむしりによる出血が見られていた

7月22日…手のひらに**角質化(ごつごつ・ポロポロとした状態)**が見られ、看護師に報告→翌23日受診したところ、「疥癬」との診断。

手のひらの角質化が見られることから角化型疥癬の疑いがあるとして、以降**隔離対応開始**

隔離(カーテン仕切り)部屋の様子
ごみ箱・ガウン・手袋・ポータブルトイレ・オーバーテーブルなどを設置し、
隔離スペース内⇔外のモノ・人の往来を遮断

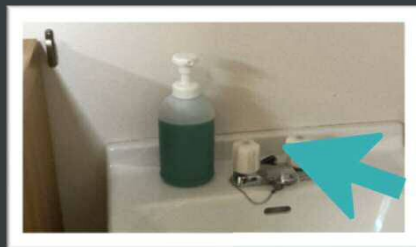


ごみ箱

オーバーテーブル

ポータブルトイレ

プラスチックガウン
手袋



ハンドソープ
(居室内洗面台)

2 階で行った疥癬対応

- ・看護師にて塗り薬の塗布、服薬
- ・カーテンでの隔離(角化型疥癬の方のみ)
- ・排泄・入浴時の皮膚状態確認
- ・感染者(疑い含む)の毎日のシーツ交換(交換したシーツは袋に入れて汚染倉庫へ)
- ・感染者(疑い含む)の毎日のシャワー浴(症状が軽い方や体力のない方を除く)
- ・長袖ビニールガウン、手袋(症状がある方の介助時は一人一人替える)
- ・面会の中止
- ・夜勤の廻り対応中止

3.2025年12月～2026年1月の疥癬について

2度目の発生・流行

2025年12月22日～1月14日

- ・背中などに掻き罫りの跡が目立っていた利用者様
- ・上記の利用者様と同じソファで休まれることの多い利用者様
- ・その他8名、計10名(感染疑い含む)

8～9月の流行時と同様の対応を行う

4.まとめ・その後の業務改善

疥癬の流行について-まとめ

- ①「疥癬かも」という意識不足、対応の遅れ=感染拡大
- ②症状が落ち着いてから半年間は再発の可能性あり!
- ③ガウン着用・毎日のシャワー浴・シーツ交換など、利用者様だけでなく職員や周りの負担も増える

疥癬の流行について-その後の業務改善

①入浴時、痒みや湿疹の有無をよく観察
→疑わしいものは看護師に報告

②お風呂場の足ふきマットは必ず一人一人交換

③かゆみのある方はソファの利用を停止

④職員の排泄介助用予防着も毎日交換

ご清聴ありがとうございました！